



こひつじレター

Kohitsuji Letter

No.25

発行 TNG 幼児部門
印刷 〒162-0842
連絡先 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
日本福音ルーテル教会宣教室
発行日 2017年8月

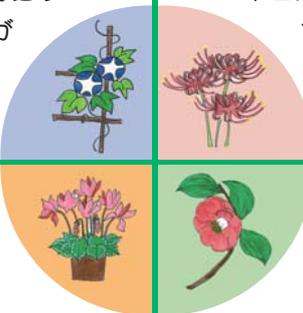
8月

マタイによる福音書 13:44~52

出かけて行って持ち物をすっかり売り払い、 それを買う

いつもの生活を思い出してください。朝、起きて、幼稚園や学校に出かけて、勉強をして、友だちと遊んで、家に帰って、ご飯を食べて、お風呂に入って、テレビを見て、寝る。時々、いつもと違うことも起こったりします。だけどだいたいのことはあまり変わりません。でも、実はそんな毎日に宝が隠されています。宝とは、神様のことです。そのことに気が付くと毎日が輝いてきます。自然に神様の愛をいつも感じられるようになります。あなたの毎日に隠されている神様からの善いものをたくさん感じられます。探してみてください。必ずどこにでも神様の善いものがあることに気がつくと思います。あなたの変わらない毎日が神様に満たされています。

たいちゃん



9月

マタイによる福音書 16:13~20

あなたはメシア、 生ける神の子です

イエス様ってどんな人？ 何をした人？ それは聖書を読めばわかります。聖書にはイエス様のことがたくさん書かれています。お誕生、なされたこと、語られたこと、そして十字架の死と復活。でも、それでイエス様のことが本当にわかるでしょうか。イエス様はペトロにたずねました。「あなたは私を誰というのか？」 イエス様を本当に知るためには、イエス様が私にとってどんな方であるかが大切です。信仰はイエス様との出会いから始まります。「あなたはメシア、生ける神の子です」と答えたペトロにイエス様は「あなたは幸せだ」とおっしゃいます。イエス様と出会い、イエス様を私の救い主と言うとき、この幸せを私も手に入れるのです。

まりこ

10月

マタイによる福音書 20:1~16

後にいる者が先になり、 先にいる者が後になる

私たちは、大人になってお仕事をするとき、お仕事をする時間が長ければ、よりたくさんお金をもらえます。けれども今日の聖書のイエスさまのお話は、びっくりします。天の国のぶどう園で働くなら、早くから来て長く働いた人と、最後に来て一時間しか働いていない人と、どちらももらったお金は、「1デナリオン」ずつで、同じ金額ですよというお話です。これはとても不公平に見えますが、イエスさまの気持ちはこうでした。「1デナリオン」をあげることはみんなとの最初からの「約束でしたよ」ということ。そして、天の国のお話は、この世のできごととはちがって、神様の恵みが、すべての人に平等にふりそそぐこと。そのように、イエスさまは、すべての人を差別なく、平等に深く愛してくださいという意味です。

ふみさん

11月

マタイによる福音書 25:1~13

だから、目を覚ましていなさい

イエスさまが喜ばれることは何だと思えますか。あなたが困っているとき、悲しんでいるとき、苦しんでいるとき、あなたと一緒にいることです。なぜなら、イエスさまは、神さまのということが聞けないことばかりの私たちであっても、私たちが元気に、安心して生きていけることが嬉しいからです。私たちは、まずそのことに目を向けたいと思います。それから、今度は、その目を困っている人、悲しんでいる人、苦しんでいる人に向けたいと思います。なぜなら、イエスさまは、その人たちが元気になって、安心して生きていけることも嬉しいからです。あなたの目には誰が映りますか。そして、その人のために何ができるでしょうか。

せみ



みことばからのメッセージ



絵本の世界 「ねむれないおうさま」

ベンジャミン・エルキン/原作
ザ・キャビンカンパニー/絵 こみやゆうこ/訳



昔、広い海と高い山をいくつも超えたところにカール王という王様が住んでいました。カール王は夜になってもなかなか眠れない王様でした。その王様のために大臣たちは国中のいたるところの音を消してしまうことを考える

のです。飛行機をなくしたり、汽車のレールを取り払ったりしました。国中の音がなくなっても王様は眠れません。大臣たちは困り果てていました。そこに聞こえてきたのはかすかな歌声です。その歌声は王様の部屋から聞こえてきました。大臣たちが部屋に入ってみると……。

周囲の音を消すよりも大切なこと、子どもたちの心がいつも穏やかであること、慌ただしく生活をしていると忘れてしまいそうになることを思い出させてくれるそんな絵本です。

お花のいのり



お祈り

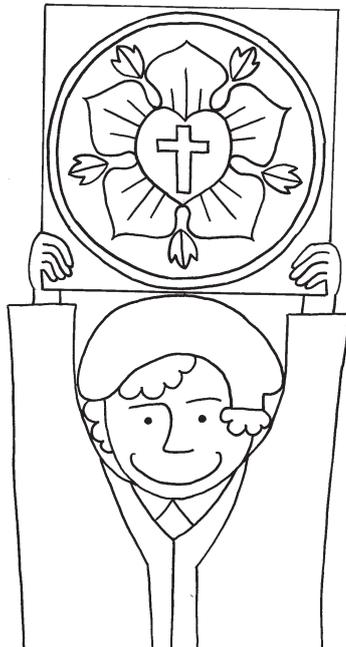
ねえねえイエスさま～

いつもこころの眼を覚まして

神様のみこころを知ることができるよう

祈り:あつこ いけ手:堀 育美

せいしよぬりえ 教会のイベント 宗教改革500年



ママからママへ



毎日、おむつ替えて、おっぱいあげて、抱っこしての繰り返し。1日はあっという間!そんな日々の中で、我が子のちいちゃな成長が宝物になっています。こんなにも幸せなことばかりだけれど、どうしても孤独感が押し寄せてくることもあります。そんなときは、我が子の小さな胸に耳を押し当てて、心臓の音を聞くのです。"トクグ"という音、生きている音、命の音。「これは、すごい!」と思うのです。そう思った時にはもう、孤独感は何処かに行ってしまうと、また宝物が増えているのです。

はあちゃんのママより

インフォメーション

☆今年が宗教改革500年の記念の年です。

改革者ルターについて紹介する「ルターてといつだ!」無料を制作しました。問い合わせは所属教会またはTNGアドレスへ。

☆こひつじレターのLINE(ID kohitsujiletter)とFacebookに遊びに来てね!

TNGはみなさんの子育てを牧師・保育士・看護師・児童福祉士・幼稚園教諭のプロが所属し、応援しています。

ホームページ <http://こひつじ.net> メール tng@jelc.or.jp

TNG幼児部門:朝倉三枝子・浅野聖子・立野照美・本多尚美・江崎愛・竹田拓己